香川大学
KAGAWA UNIVERSITY

香川大学地域人材共創センター

公開講座受講生募集

香川大学キャラクター

〈受講手続きについて〉

❶受講できる方
一般成人の方どなたでも受講できます。但し、子供向け講座など受講生を指定する講座は募集要項に示す方に限ります。

❷申込み方法
所定の申込用紙等に必要事項をご記入の上、受付締切日までに地域人材共創センターに郵送、FAX、メールでお申し込み下さい。電話で直接のお申し込みも受け付けます。(受付時間:平日9時から17時)

❸受講料の納入方法等
申込み締切後にご連絡先の住所に郵便で開講のお知らせをしますので、その後に、次のいずれかの方法で納めて下さい。
１)初回開講時に会場で納入
２)現金書留で地域人材共創センターに送付し納入(84円切手を貼った返信用封筒を同封のこと)
注1)講座によっては講習料の他に、テキスト代や材料費等が必要になる場合があります。
注2)講習料納入後に受講を辞退した場合、事情のいかんによらず払い戻しはいたしません。
但し、大学側の都合で講座が開講できなかった場合にはお返しします。

■車の乗り入れ
会場が香川大学のときは、車の乗り入れはできますが、駐車スペースが限られていますので、できる限り電車、バス等をご利用下さい。

■修了証書
受講する講座を3分の2以上受けられた方には、香川大学地域人材共創センターから修了証書を交付します。

■図書館の利用
図書館の受付で登録手続きをされると、開架図書の閲覧や本を借りること(2冊まで)ができます。

お申し込みから受講までの流れ
①香川大学地域人材共創センターに申込み(先着順)
②大学から申込み受付締切後に開講の有無をお知らせ。開講するときは、受講要領や車の乗り入れ方法などを併せてご連絡(届け出の住所に郵送)
③受講料支払い(初回開講日に支払い)
④受講

■令和5年度 前期公開講座実施一覧

新型コロナウイルス感染症への対応状況によっては、中止または延期となる場合があります。
センターのホームページにて随時報告いたします。

区分	番号	講座名	講師名	日程	回数/時間数	募集人数	講習料	受付締切
人文科学	①	江戸時代の高松を探求する(１)	名誉教授 田中 健二	5/9(火)～5/30(火) 10:00～12:00	4回 8H	30	5,000円	4/25(火)
	②	外国人からみた日本語の不思議	教育学部 轟木 靖子/山下 直子	5/11(木)～6/8(木) 10:30～12:00	5回 7.5H	15	5,000円	4/27(木)
	③	戦時下の「近代の超克」論とは何だったのか	教育学部 渡邊 史郎	6/18(日)～7/16(日) 14:00～16:00	5回 10H	30	5,000円	6/8(木)
	④	「紫式部日記」を読む	教育学部 北原 圭一郎	9/16(土)～9/30(土) 13:00～15:00	3回 6H	30	4,500円 高校生2,250円	9/7(木)
自然科学	⑤	木の科学とバイオマス利用を理解しよう	名誉教授 片山 健至	4/25(火)～6/6(火) 13:30～15:00	6回 9H	30	5,000円	4/14(金)
	⑥	リスクマネジメント講座:核開発の経緯と工学倫理	創造工学部 掛川 寿夫	5/13(土)～9/9(土) 13:00～14:30	4回 6H	30	5,000円	5/1(月)
	⑦	社会医学超入門	医学部 宮武 伸行	5/17(水)･5/24(水) 14:00～15:30	2回 3H	30	4,000円	5/8(月)
	⑧	慢性心不全を知って、みんなで療養に参加しよう	医学部附属病院 野間 貴久　他	7/6(木)～8/3(木) 18:30～20:00	10回 7.5H	30	4,500円	6/27(火)
	⑨	日常手にする化粧品、香水の役割を科学的に理解してみよう	名誉教授 田村 啓敏/岡崎 勝一郎	7/31(月)～8/28(月) 13:30～15:00	4回 6H	20	4,500円 高校生2,250円	7/20(木)
その他	⑩	ジオガイドが案内する讃岐ジオサイト探訪(５)	危機管理機構 長谷川 修一	4/23(日)～12/10(日) 10:00～16:00	6回 9H	30	6,000円	4/13(木)
	⑪	R.シュトラウスの〈ダフネ〉と〈カプリッチョ〉	大学教育基盤センター 最上 英明	5/19(金)～11/17(金) 10:00～12:00	6回 12H	20	6,000円	5/10(水)
	⑫	「近年多発する自然災害に備える防災スキルアップ講座」	非常勤講師 岩原 廣彦	5/27(土)～7/22(土) 13:00～15:00	5回 10H	25	5,000円	5/18(木)
	⑬	将棋をはじめよう―数学者に挑戦―	名誉教授 内藤 浩忠	7/24(月)～7/28(金) 13:00～15:00	5回 10H	小学生 30	小学生 3,000円	7/12(水)
	⑭	秋の花や野菜を育てよう	農学部附属農場 諸隈　正裕 他	8/19(土)～11/25(土) 10:00～12:00	4回 8H	20	5,000円	8/9(水)

定員に達しましたので、キャンセル待ちとなります。ご了承願います。

人文科学

①江戸時代の高松を探求する(1)

■講座内容
現在の高松市街地は、江戸時代の高松城城下町をもとにして発展してきました。そのため、市街地とその周辺には城下町の名残りが色濃く残っています。本講座では、高松城の築城に始まる高松の歴史をわかりやすく解説します。
おもな資料となるのは、讃岐国全体を描いた国絵図と高松城下町を描いた城下図、近代の高松市街図です。これらの絵画史料に旧版地形図や土地の成り立ちを示す土地条件図などを合わせて用いることで江戸時代の高松の町の範囲を復元します。最終回には、香川大学近辺の宮脇町界隈を巡見し、城下町の名残りを探求します。

■開講日時　5月9日(火)～5月30日(火)(全4回)
■担当講師　田中 健二(香川大学名誉教授)
■募集人員　30人
■受講対象　一般成人
■会　　場　5月9日(火)～5月23日(火)香川大学地域人材共創センター
5月30日(火)高松市内、宮脇町付近の巡見
■受 講 料　5,000円
■受付締切　4月25日(火)

回	月　日	時　間	テーマ
1	5月　9日(火)	10:00～12:00	高松城および城下町の立地
2	5月16日(火)		生駒時代の高松城と城下町
3	5月23日(火)		完成期の高松城下町
4	5月30日(火)		城下町跡の巡見

人文科学

②外国人からみた日本語の不思議

■講座内容
この講座では外国人の視点から日本語の不思議なところについて考えます。香川県でも,さまざまな言語や文化を背景とする人々が暮らすようになりました。このような日本語を母語としない人と日本語で話すことがあるかもしれません。ふだん何気なく使っている日本語も,母語としない人の視点からみると不思議なことがあります。日本語の発音や文字のしくみ,語や文の規則を客観的にとらえたうえで,日本語でのコミュニケーションについて一緒に考えましょう。日本語教育の入り口をのぞいてみませんか。

■開講日時　5月11日(木)～6月8日(木)(全5回)
■担当講師　轟木 靖子･山下 直子(香川大学教育学部教授)
■募集人員　15人
■受講対象　一般成人
■会　　場　香川大学地域人材共創センター
■受 講 料　5,000円
■受付締切　4月27日(木)

回	月　日	時　間	テーマ
1	5月11日(木)	10:30～12:00	イントロダクション:日本語と外国語 (教育学部教授･轟木靖子、教育学部教授･山下直子)
2	5月18日(木)		日本語はどんな言葉？①(教育学部教授･轟木靖子)
3	5月25日(木)		日本語はどんな言葉？②(教育学部教授･轟木靖子)
4	6月　1日(木)		日本語でコミュニケーション①教育学部教授･山下直子)
5	6月　8日(木)		日本語でコミュニケーション②教育学部教授･山下直子)

人文科学

③戦時下の「近代の超克」論とは何だったのか

■講座内容
明治以降の文学者たちにとって、「近代」とは何か、とは大きなテーマだったはずだが、それを大げさに問題にする者は少なかった。しかし第二次世界大戦下で彼らの一部が大仰に論じたのが、「近代の超克」論だった。近代の「否定」ではなく、その困難を乗り越える「超克」。戦争には負けたが、そのテーマは現代政治・文化の混乱のなかにも様々なかたちで生き延びている。だから、その発端となった議論について考えることは、我々自身を振り返ることにもなるかもしれない。

■開講日時　6月18日(日)～7月16日(日)(全5回)
■担当講師　渡邊 史郎(香川大学教育学部教授)
■募集人員　30人
■受講対象　一般成人
■会　　場　香川大学地域人材共創センター
■受 講 料　5,000円
■受付締切　6月8日(木)

回	月　日	時　間	テーマ
1	6月18日(日)	14:00～16:00	「近代の超克」論１――亀井勝一郎・西谷啓治・諸井三郎・吉満善彦
2	6月25日(日)		「近代の超克」論２――林房雄・下村寅太郎・津村秀夫・三好達治
3	7月　2日(日)		「近代の超克」論３――菊地正士・中村光夫・河上徹太郎
4	7月　9日(日)		「近代の超克」論４――「近代の超克」座談会と「世界史的立場と日本」座談会
5	7月16日(日)		「近代の超克」論の影響について

④『紫式部日記』を読む

■講座内容
日本古典文学史上の傑作とされる『源氏物語』は、中宮彰子に仕えた女房である紫式部によって作られたと考えられています。紫式部の人生を知るための正確な資料は少なく、彼女がどのような人生を送ったのか、いつどのような思いで『源氏物語』を書いたのか、はっきりしたことは分かっていません。ただ、貴重な資料として本人が執筆した日記が残されています。この日記から、紫式部の生き方を考えてみたいと思います。(受講に際して事前知識は不要です)

■開講日時　9月16日(土)～9月30日(土)(全3回)
■担当講師　北原 圭一郎(香川大学教育学部准教授)
■募集人員　30人
■受講対象　一般成人、子ども(高校生)
■会　　場　香川大学地域人材共創センター
■受 講 料　4,500円(高校生2,250円)
■受付締切　9月7日(木)

回	月　日	時　間	テーマ
1	9月16日(土)	13:00～15:00	宮中出仕以前の紫式部の人生(『紫式部集』より)／『紫式部日記』の全体像
2	9月23日(土)		『紫式部日記』の記録的記事について
3	9月30日(土)		『紫式部日記』の消息文的記事について

自然科学

⑤木の科学とバイオマス利用を理解しよう

■講座内容
木は古来、人間の生活と産業と文化の必需品を供給し、また、森林は地域と地球の環境を保全し、人類の文明を支えてきました。近年、森林バイオマスのエネルギー利用と新材料のセルロースナノファイバーと改質リグニンが注目されています。樹木と木材の特徴、並びに森林バイオマスの恵みについて、樹木を構成する物質に基づいてお話しします。

■開講日時　4月25日(火)～6月6日(火)(全６回)
■担当講師　片山 健至(香川大学名誉教授)
■募集人員　30人
■受講対象　一般成人
■会　　場　香川大学地域人材共創センター
■受 講 料　5,000円
■受付締切　4月14日(金)

回	月　日	時　間	テーマ
1	4月25日(火)	13:30～15:00	木の基礎：樹木の外観、木材の組織・細胞・細胞壁の構造と働き、木と草の違い、年輪等。
2	5月　9日(火)		植物の進化と木。森林の働き：林産物の供給、国土保全(土保全・水保全)、地球環境保全等。
3	5月16日(火)		バイオマスと森林・木質バイオマス：定義、種類、特徴(再生産可能、リサイクル性、クリーン、カーボンニュートラル、真の炭素固定等)。
4	5月23日(火)		木の主要成分(セルロース、ヘミセルロース、リグニン)のかたちと働き。パルプ・紙への利用。
5	5月30日(火)		木の抽出成分(副成分)のかたちと働き(抗酸化性・抗菌性・抗がん作用等の生物活性)。
6	6月　6日(火)		森林・木質バイオマスの利用：黒液、バイオエタノール、バイオディーゼル燃料、発電等のエネルギー利用。セルロースナノファイバーと改質リグニン

自然科学

⑥リスクマネジメント講座：核開発の経緯と工学倫理

■講座内容
工学倫理を考察する時、そこには必ず科学技術が存在します。そして、多くの場合、その科学技術を開発し使用する際の倫理的な問題は、解決されていなければなりません。リスクマネジメントを考慮する場合、科学技術を理解し、人間生活に有効利用できるものであるかどうかを判断することが重要です。過去において、また現在でも、そうでない方向での科学技術の開発が推進されてしまったケースがあります。広島と長崎で使用された原子爆弾の開発は、人間の核開発の起点となった科学技術開発であり、それは“マンハッタン計画”として遂行されました。第二次世界大戦を背景としてどのような経緯で核開発が行われたのか？そこには、学術的な倫理問題は無かったのか？ 本講義では、現在、また未来の人間生活にとって大変重要である原子力開発について、リスクマネジメントの観点から考えたいと思います。

■開講日時　5月13日(土)～9月9日(土)(全４回)
■担当講師　掛川 寿夫(香川大学創造工学部教授)
■募集人員　30人
■受講対象　一般成人
■会　　場　香川大学地域人材共創センター
■受 講 料　5,000円
■受付締切　5月1日(月)

回	月　日	時　間	テーマ
1	5月13日(土)	13:00～14:30	核分裂反応の発見
2	6月17日(土)		マンハッタン計画(その１)
3	7月15日(土)		マンハッタン計画(その２)
4	9月　9日(土)		マンハッタン計画後の世界

⑦社会医学超入門

■講座内容
2019年末からはじまったコロナウイルス感染症は現在も社会に大きな影響を与えています。また、我が国の糖尿病有病者及び予備群は、約2000万人と報告されています。今回の講座では、社会医学における最近の話題として、コロナウイルス感染症と糖尿病をテーマに、生活習慣との関わりについてお話させていただきます。

■開講日時　5月17日(水)・5月24日(水)(全2回)
■担当講師　宮武 伸行(香川大学医学部准教授)
■募集人員　30人
■受講対象　一般成人
■会　　場　香川大学地域人材共創センター
■受 講 料　4,000円
■受付締切　5月8日(月)

回	月　日	時　間	テーマ
1	5月17日(水)	14:00～15:30	コロナウイルス感染症と生活習慣～コロナウイルス感染症の状況、生活習慣の状況とその対応策～
2	5月24日(水)		糖尿病と生活習慣～糖尿病の状況、生活習慣改善のポイント～

⑧慢性心不全を知って、みんなで療養に参加しよう

■講座内容
心不全の患者数は年々増加し2020年には120万人、生涯における発症リスクは5人に1人と効率であるにもかかわらず、未だ認知度は低く、患者やご家族、医療関係者も対応に苦慮している。本講座では、個々が心不全の正しい知識を学び、患者への対処法を身につけ、将来地域全体で心不全患者を診ることが可能になることを目的としている。
日本循環器学会が認定する心不全療養指導士もしくは日本心臓リハビリテーション学会が認定する心臓リハビリテーション指導士の取得は、医師、看護師、保健師、理学療法士、作業療法士、薬剤師、管理栄養士、公認心理師、臨床工学技士、歯科衛生士、社会福祉士、臨床検査技師、臨床心理士、健康運動指導士等の資格が必要であるが、本講座では資格の有無に関わらず、指導士に準拠した正しい知識を身につけていただくことを目標としています。

■開講日時　7月6日(木)～8月3日(木)(全10回)
■担当講師　野間 貴久(香川大学医学部附属病院准教授) 他
■募集人員　30人
■受講対象　一般成人
■会　　場　香川大学地域人材共創センター
■受 講 料　4,500円
■受付締切　6月27日(火)

回	月　日	時　間	テーマ
1	7月　6日(木)	18:30～19:15	心不全とは(医学部附属病院循環器内科・野間貴久)
2		19:15～20:00	心不全の症状は？(医学部附属病院循環器内科・飛梅淳)
3	7月13日(木)	18:30～19:15	心不全の治療は(内服など)(医学部附属病院循環器内科・野間貴久)
4		19:15～20:00	飲み忘れはどうすれば改善する？(医学部附属病院薬剤部・青木加奈)
5	7月20日(木)	18:30～19:15	心不全の内服薬以外の治療は?(ペースメーカなど)(医学部附属病院臨床工学部・武内将起)
6		19:15～20:00	心不全の内服薬以外の治療は？(植め込み型人工心臓、心移植など)(医学部附属病院循環器内科・井上朋子)
7	7月27日(木)	18:30～19:15	心不全の栄養はどうすればいい？(医学部附属病院臨床栄養部・早川幸子)
8		19:15～20:00	身体活動と運動はどうすればいい？(医学部附属病院リハビリテーション部・廣瀬和仁)
9	8月　3日(木)	18:30～19:15	療養指導の実際(特殊な病態、状況で)(医学部附属病院看護部・内薗清美)
10		19:15～20:00	社会資源をいかに活用するか？(医学部附属病院総合地域医療連携センター・長内恵里)

自然科学

⑨日常手にする化粧品、香水の役割を科学的に理解してみよう

■講座内容
　化粧品は若さを保ち、活動的な生活をするために、体に塗擦したり、散布したりして使う生活用品である。美白効果、保水性、肌にツヤを与えるものなど多様な機能を持っていることを薬事法第２条に定義されている。それらは、化粧品の基本的な役割です。日常で何気なく使っている化粧品の役割を科学的な根拠をしっかり理解して使用するのも大切である。
　また、演者の一人は、実際の化粧品開発に関わったので、開発のプロセスを紹介し、その開発の難しさも紹介しつつ、商品開発のきっかけ、商品の特性などわかりやすく紹介する。次に化粧品と同じように人の魅力を引き立てるものに香水がある。香粧品という言い方もある。演者の一人が香水の街で有名なフランスのグラスという街にて実際に香水を作ったが、香水を作るパフューマーの創作の考え方や造られるプロセスを説明し、香水についてもより知識を深め、理解できるように紹介する。最後に単に開発された商品の紹介だけでなく、未来の香水として期待されるターゲットの１つとして痴呆症を話題に取り上げ、香水の痴呆症への関係、影響を、演者の希望的な予測も交え、紹介し、化粧品、香水の未知なる可能性を紹介する。化粧品にまつわる知識を広め、興味、関心を高める講座とする。

■開講日時　7月31日(月)～8月28日(月)(全４回)
■担当講師　田村 啓敏･岡崎 勝一郎(香川大学名誉教授)
■募集人員　20人
■受講対象　一般成人、子ども(高校生)
■会　　場　香川大学地域人材共創センター
■受 講 料　4,500円(高校生2,250円)
■受付締切　7月20日(木)

回	月　日	時　間	テーマ
1	7月31日(月)	13:30～15:00	化粧品の成分と役割(名誉教授･田村啓敏)
2	8月　7日(月)		化粧品開発の事例:海洋細菌多糖の化粧品開発活用へのあゆみ(名誉教授･岡崎勝一郎)
3	8月21日(月)		化粧品や香水の香料の世界1: 世界の香水開発と香りの楽しみ方(名誉教授･田村啓敏)
4	8月28日(月)		化粧品や香水の香料の世界2:痴呆症軽減への期待(名誉教授･田村啓敏)

その他

⑩ジオガイドが案内する讃岐ジオサイト探訪(５)

■講座内容　定員に達しましたので、ｷｬﾝｾﾙ待ちとなります。ご了承願います。
　ジオパークとはユネスコが推進する大地の公園で、世界的な価値のある地質遺産を保全するとともに地域の教育や持続可能な発展に活用することを目的にしています。本講座は、讃岐ジオガイドの解説を受けながら、香川県内の主要な見どころを訪ね、大地の成り立ちと歴史･文化とのかかわりを考えます。本講座で、讃岐ジオガイドと一緒に地域の魅力を発見しませんか。

■開講日時　4月[illegible]日)～12月10日(日)(全6回)
■担当講師　長谷川[illegible]国危機管理教育･研究･地域連携[illegible]講特任教授)
■募集人員　30人
■受講対象　一般成人
■会　　場　4月23日(日)香[illegible]地域人材共創セ[illegible]
　　4月23日(日)～1[illegible]日(日)現地
■受 講 料　6,000円
■受付締切　4月13日(木)

回	月　日	時　間	テーマ
1	4月23日(日)	[illegible]:00	[illegible]ス/[illegible]代から使わ[illegible]讃岐の石サヌカイト(坂出市)
2	5月14日(日)		[illegible]墳時代の石棺から近[illegible]までの鷲の山石の文化(高松市･綾川町)
3	6月　4日(日)		雨滝山･火山(ひやま)と中世の火[illegible]化(さぬき市)
4	10月　8日(日)		伊吹島の石の文化　(観音寺市)
5	11月19日(日)		中世の天霧石の文化(善通寺市)
6	12月10日(日)		小豆島の多様な石の文化(土庄町･小豆島町)

交通機関に応じて開講時間が変わります。集合時間、場所など詳細の行程は前月の講座でお知らせします。現地までの交通費等は自己負担です。

⑪R.シュトラウスの《ダフネ》と《カプリッチョ》

■講座内容
　ドイツ後期ロマン派最後の大作曲家リヒャルト･シュトラウスが作曲した全15作のオペラから、昨年度は14作目の《ダナエの愛》を扱いましたが、今年度は13作目の《ダフネ》と15作目の《カプリッチョ》を取り上げます。ギリシア神話を題材にした牧歌的な《ダフネ》、「音楽が先か言葉が先か」というサリエリのオペラ以来の永遠のテーマを扱った最晩年の《カプリッチョ》、どちらも上演される機会の少ない作品ですが、対訳と映像を参照しながら鑑賞します。

■開講日時　5月19日(金)～11月17日(金)(全6回)
■担当講師　最上 英明(香川大学大学教育基盤センター教授)
■募集人員　20人
■受講対象　一般成人
■会　　場　香川大学地域人材共創センター
■受 講 料　6,000円
■受付締切　5月10日(水)

回	月　日	時　間	テーマ
1	5月19日(金)	10:00～12:00	《ダフネ》(1)
2	6月16日(金)		《ダフネ》(2)
3	7月21日(金)		《ダフネ》(3)
4	9月15日(金)		《カプリッチョ》(1)
5	10月20日(金)		《カプリッチョ》(2)
6	11月17日(金)		《カプリッチョ》(3)

その他

⑫「近年多発する自然災害に備える防災スキルアップ講座」

■講座内容
　今後30年以内に70～80%の確率で発生するといわれている南海トラフ巨大地震。さらには近年、地球温暖化に起因する水害･土砂災害が多発しています。これらの自然災害にどのように備えなければならないか。そして、災害が発生したとき、生き抜くための準備をどのようにしておけばよいかについて、私たちが出来ること、しなければならないことについて学びます。具体的には、人生100年時代のなかで、自分にあった備えとは何かについて、地域との繋がり方や成功事例から学び参加者全員で考える内容です。

■開講日時　5月27日(土)～7月22日(土)(全５回)
■担当講師　岩原 廣彦(香川大学創造工学部非常勤講師)
■募集人員　25人
■受講対象　一般成人
■会　　場　香川大学地域人材共創センター
■受 講 料　5,000円
■受付締切　5月18日(木)

回	月　日	時　間	テーマ
1	5月27日(土)	13:00～15:00	多発する自然災害から身を守る知恵を学ぶ
2	6月10日(土)		香川のハザードを正しく知り、リスクに備える(被災イメージから防災行動トリガーへ)
3	6月24日(土)		自分にとって最適な備えとは(マイタイムライン･感染症対策)ワークショップ
4	7月　8日(土)		それぞれが地域防災力向上に貢献する役割と地域とのつながりを考えるワークショップ
5	7月22日(土)		地域防災力向上の地域婦人会活動事例から学ぶ(討論と発表)ワークショップ

⑬将棋をはじめよう～数学者に挑戦！

■講座内容
　駒の動かし方からはじめます。将棋を通して、考える力や集中力を育てましょう。保護者の皆様の参観も歓迎いたします。この機会にいっしょに始めてみませんか。講師の専門は数学です。数学者には将棋の愛好者が多いようです。

■開講日時　7月24日(月)～7月28日(金)(全5回)
■担当講師　内藤 浩忠(香川大学名誉教授)
■募集人員　30人
■受講対象　子ども(小学生)
■会　　場　香川大学地域人材共創センター
■受 講 料　3,000円
■受付締切　7月12日(水)

回	月　日	時　間	テーマ
1	7月24日(月)	13:00～15:00	コマの動かし方と実戦
2	7月25日(火)		敵陣の破り方(たし算の攻め)と実戦
3	7月26日(水)		玉の詰め方と実戦
4	7月27日(木)		数学者の作った詰将棋と実戦
5	7月28日(金)		まとめと実戦

⑭秋の花や野菜を育てよう

■講座内容
　本講座は、秋に育てる花や野菜を実際に栽培してもらう体験型の講座で、農学部附属農場で実施します。花の種類は鉢花のシクラメン、草花のパンジー、ビオラ、マーガレットなど、野菜はニンジン、ダイコン、キャベツ、ハクサイなどを予定しています。うね立て、種まき、さし芽、施肥など育てるために必要な管理作業を体験しながら学ぶことができます。秋の農場でいろいろな花や野菜を育てながら、楽しく学べる講座にしたいと思います。育て方がわからない人、家庭菜園など農業体験を始めようという人にもわかりやすく説明します。是非一緒に体験してみてください。

■開講日時　8月19日(土)～11月25日(土)(全4回)
■担当講師　諸隈 正裕(香川大学農学部附属農場准教授)
　　高木 隆(香川大学農学部附属農場技術職員)
　　中尾 優啓(香川大学農学部附属農場技術職員)
■募集人員　20人(付き添いのこども等を含め)
■受講対象　一般成人
■会　　場　香川大学農学部附属農場(さぬき市昭和300-2　TEL(0879)52-2763)
■受 講 料　5,000円
■受付締切　8月9日(水)

回	月　日	時　間	テーマ
1	8月19日(土)	10:00～12:00	花:パンジー、ビオラの種まき 野菜:キャベツ、ハクサイなどの種まき
2	9月16日(土)		花:パンジー、ビオラの鉢上げ、マーガレットのさし芽 野菜:苗の植え付け、ダイコンの種まき
3	10月14日(土)		花:シクラメンの管理、草花の管理 野菜:間引き、コマツナの種まき
4	11月25日(土)		花:シクラメンの仕上げ 野菜:収穫

ご 挨 拶

学び続ける生きがい探し

香川大学地域人材共創センターは、学び続ける地域人材育成に寄与するために、地域のニーズと大学のシーズのマッチングを求める生涯学習の推進を目的として、令和4年度より新たな歩みをスタートさせました。

一般の方々や企業人の方々を対象として、一般教養としての公開講座及び専門教養としてのリカレント専門講座を提供しています。今や人生100年時代と言われていますが、生涯学習は、生き涯(生きがい)をみつける学習であり、学び続ける学習です。

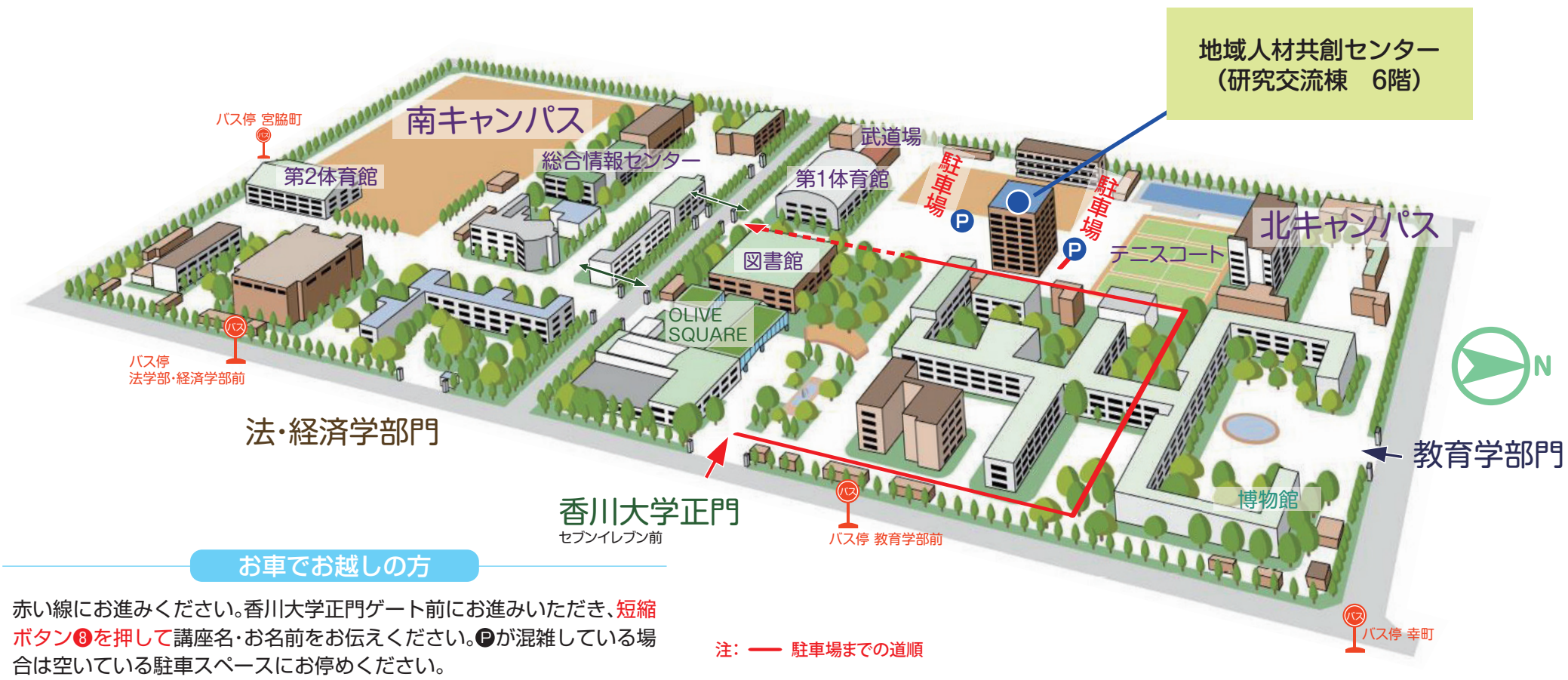
ぜひ、「学び続ける生きがい探し」の場として、香川大学地域人材共創センターが開設する多彩な公開講座にふるってご参加ください。関係者一同、心よりお待ちしております。

香川大学地域人材共創センター長
山 神 眞 一

〔個人情報の取り扱いについて〕
申込用紙及び講座内でご記入いただいた情報については、個人情報保護の観点から厳重に管理します。また、下記目的以外には使用しません。
1. 当該講座への登録、受講に関する連絡及び講座の実施に必要なこと。
2. 今後の公開講座等の案内及び統計情報の作成
3. 本学教員が教育・研究のため、授業資料、学術調査や論文に使用すること。

お問い合わせ
香川大学地域人材共創センター事務室
〒760-8521 高松市幸町1番1号
TEL(087)832-1273 FAX(087)832-1275
E-mail:syogse@kagawa-u.ac.jp

香川大学地域人材共創センター 案内図



注: ── 駐車場までの道順

お車でお越しの方

赤い線にお進みください。香川大学正門ゲート前にお進みいただき、短縮ボタン❽を押して講座名・お名前をお伝えください。Ⓟが混雑している場合は空いている駐車スペースにお停めください。

受講される方へのお願い

- 発熱等の風邪の症状がある場合は、受講をお控えください。
- マスクの着用をお願いします。
- アルコール消毒液で手・指の消毒をお願いします。

(切取線)

令和5年度香川大学公開講座受講申込書

ふりがな		性別	年齢
氏 名		男・女	歳代
住 所	〒		
電話番号 (連絡先)	― ―		
ご 職 業 (差し支えない範囲でお願いします。)	① 会 社 員 ② 公務員 ③ 教 員 ④ 団体職員 ⑤ 自営業 ⑥ 農林水産業 ⑦ 主 婦 ⑧ 無 職 ⑨ 学 生 ⑩ そ の 他( )		

番号	受講希望講座名(4講座まで記入できます。)

新型コロナウイルス感染症への対応状況によっては、中止または延期となる場合があります。
センターのホームページにて随時報告いたします。

会場までの交通案内

■地域人材共創センター
(幸町北キャンパス・教育学部構内)
JR線 高徳線 昭和町駅下車 徒歩5分
ことでん 瓦町駅下車 徒歩20分
バス 下笠居線 幸町下車 徒歩5分
香西線 宮脇町下車 徒歩7分
まちなかループバス 香川大学教育学部下車すぐ

■香川大学医学部
ことでん 長尾線 高田駅下車 徒歩30分
バス 高松医療センター・大学病院線 大学病院下車 すぐ

■香川大学創造工学部
ことでん 琴平線 太田駅下車 徒歩30分
バス 川島(林新道経由便除く)線 サンメッセ香川下車 徒歩10分
川島線レインボー通り経由 香川大学創造工学部前下車 すぐ

■香川大学農学部
ことでん 長尾線 農学部前下車 徒歩3分

■高松市生涯学習センター(まなびCAN)
ことでん 片原町下車 徒歩3分